

平成28年度滋賀県がん診療連携協議会・第1回研修推進部会 議事概要

日 時 平成28年6月2日(木) 17時00分～18時15分

場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 4階 第4会議室

出席者 村田喜代史(滋賀医科大学医学部附属病院)

山中晃(大津赤十字病院)

多川晴美(滋賀医科大学医学部附属病院)

北川久美(大津赤十字病院)

高野厚子(滋賀県立成人病センター)

山崎道夫(公立甲賀病院)

中村洋美代理:柴田(公立甲賀病院)

木下千恵美(彦根市立病院)

山岸美紀(市立長浜病院)

武田佳久(高島市民病院)

澤井奈奈江(高島市民病院)

高見史朗(大津市民病院)

卜部諭(草津総合病院)

迫裕孝(近江八幡市立総合医療センター)

中村誠昌代理:垣見(長浜赤十字病院)

森田潤(滋賀県歯科医師会)

瀧川政邦(滋賀県薬剤師会)

宮本美佐江代理:三上(滋賀県看護協会)

岩井宗男(滋賀県臨床検査技師会)

玉井文子(滋賀県歯科衛生士会)

鈴木真理(滋賀県栄養士会)

嶋田宏之(滋賀県立成人病センター)

欠席者 財間正純(滋賀県立成人病センター)

吉川浩平((彦根市立病院)

田久保康隆(市立長浜病院)

馬場正道(済生会滋賀県病院)

辻川知之(東近江総合医療センター)

中村隆志(滋賀県医師会)

平田誠(滋賀県放射線技師会)

野坂明子(滋賀県健康医療福祉部)

オブザーバー 菊井津多子、藤田陽子、茅田勢津子(滋賀県がん患者団体連絡協議会)

(敬称略)

1. 報告

部会長から、がん診療連携協議会及び企画運営委員会において、昨年度に各部会の役割の見直しが行われ、本部会の役割についても今年度から新たに「がんに関わる医療人の育成」の項目が加わり、部会の名称も研修調整部会から研修推進部会に変更になってスタートする旨の説明があった。

部会長から、次の新規部会員の紹介があった。

滋賀県立成人病センター 高野厚子 看護部副部長

草津総合病院 ト部諭 副院長・周産期センター長

一般社団法人滋賀県医師会 中村隆志 理事

滋賀県健康医療福祉部 野坂明子 健康医療課主査

滋賀県立成人病センター 嶋田宏之 経営企画室主査

部会長から、研修推進部会の役割について次のとおり説明があった。

- (1) がんに関わる医療人の育成に関すること
- (2) がんに関する教育・研修の企画・調整・広報等に関すること
- (3) がん診療連携拠点病院等が実施する各種研修等の推進・調整に関すること
(ただし、他の部会の所掌に関するものを除く)
- (4) その他研修に関すること

部会長から、前回の部会（平成28年3月1日開催）の議事録に基づき、概要の説明があり、確認していただきたいとの依頼があった。

2. 議題

(1) 平成28年度の取組について

1) アクションプランの確認について (資料1)

28年度アクションプランシートについて、実施施策及び年間スケジュールについて確認した。

- ①がんに関わる医療人の育成
- ②分野毎の講演会、研修会等の過不足の改善検討
- ③フォーラム・講演会等開催情報一覧表の表示項目の検討
- ④県内統一の看護研修会の実施

年間スケジュール

- ・部会を3回開催
- ・看護ワーキングによる「がん看護研修会プログラムⅡ」の実施
- ・がんに関わる医療人の育成に係る研修の検討
- ・講演会、研修会等一覧表の日程を最新化してサイトにアップし、調整しながら実施

2) PDCAサイクルについて (資料2)

28年度における研修推進部会のPDCAサイクルのPlan（計画）については、「各医療機関、団体が主催する講演会、研修会等の満足度ならびに参加人数」を指標とし、講演会、研修会等を行った後に指標をチェック及び評価を行い、改善すべき点がないかを検討していく方向で進めていくことになった。

3) がん関係フォーラム、講演会等開催予定、受講人数について

(資料3-1、3-2、3-3)

部会長から、資料について、資料3-1は、平成28年度がん関係フォーラム、講演会等開催予定情報を基に開催場所医療圏別、対象者別、内容別に集計したもの、資料3-2は、その名称、開催日等を記載した全体版、そして資料3-3は、資料3-1の内容別が「その他」となっているものの内訳との説明があり、その後、各部会員から工夫していること、課題等について順に説明を行った。

大津医療圏は、回数について、臓器別では肺がんの件数が多く、内容別では緩和医療に関するものが多くなっている。また、対象者については、一般市民、患者家族、医療関係とバランス良くとれていると思われる。

湖南医療圏は、特徴的なものとして、成人病センター、草津総合病院、済生会滋賀県病院、近江草津徳洲会で協力しながら、「がん診療ネットワークミーティング」を年8回程度開催する。病院、診療所からいろいろな職種の方を交え、事例検討、グループ意見交換といった内容を予定している。

甲賀医療圏は、7月から公立甲賀病院で社労士によるがん就労問題相談支援会を開催する予定である。

東近江医療圏は、東近江総合医療センター、近江八幡市立総合医療センター、滋賀医科大学附属病院と連携し、市民公開講座を2回実施する予定である。

湖東医療圏は、アンケートにより要望のあったことをテーマにした、すい臓がん、緩和ケア、婦人科がんの市民公開講座を実施する予定である。

湖北医療圏は、化学療法研修会、第9回市立長浜病院がんフォーラムを予定している。

湖西医療圏は、高島市民病院で胃がん、大腸がん、緩和ケアの研修会、今津病院とマキノ病院との緩和ケア検討会を予定している。

4) がん情報サイトについて

(資料4)

部会長から、昨年4月より滋賀県のがん情報サイト「がん情報しが」を公開しているが、今年度も引き続き、がん関係フォーラム、講演会等開催予定の詳細な情報をアップしているので広く活用していただきたい。また、各病院や団体のホームページに、がん情報サイトにリンクを貼るなど、サイトの広報活動に御協力いただきたいとの依頼があった。

5) 看護作業部会が中心となっていくがん看護研修の実施について

(資料5)

多川看護WGリーダーから、今年度の研修計画について下記のとおり説明があった。「がん看護研修Ⅱ」について、開催期間は平成28年7月21日から平成29年2月3日、実習場所は各拠点病院、募集をがん診療機能を有する病院宛に6月24日締切で案内する予定している。

また、平成27年度修了生を対象とした「がん看護研修」プログラムⅡフォローアップ研修について、開催日は平成29年2月3日、開催場所は滋賀医科大学附属病院を予定している。

6) 国立がん研究センターの受講調整について

(資料6)

部会長から、国立がん研究センターが企画している指導者研修について、滋賀県の推薦が必要なものは本部会で推薦順位の調整を行っているとの説明があり、今年度、その調整が必要な以下の研修について、検討を行った。

①がん化学療法医療チーム指導者養成研修について、昨年度、推薦した彦根市立病院が選考されなかったため、今年度も彦根市立病院を推薦することとし、次年度以降は昨年決定したとおり、平成29年度は市立長浜病院、平成30年度は長浜赤十字病院を推薦することになった。

②地域におけるがん化学療法研修実施にかかる指導者養成研修について、昨年度は応募希望がなかったが、草津総合病院より今年度応募したい旨の発言があり、推薦順位を第1位とすることに決定した。なお、他の機関は、応募希望の有無について持ち帰り検討することとし、希望があれば事務局に連絡することになった。

③地域で抗がん剤治療調剤に携わる薬剤師を育成するための指導者養成研修について、平成27年当初は企画され、推薦順位も決定していたが、最終的に実施されなかった。

④地域におけるがん化学療法薬剤師研修企画実施にかかる指導者養成研修について本研修は、平成27年度は対象が「都道府県がん診療連携拠点病院」となっていたので、成人病センターが申請し受講されたが、今年度は対象が「がん診療連携拠点病院医療従事者を優先」と変更になり、拠点病院及び支援病院も受講可能となったため、上記③の推薦順位をそのまま本研修の推薦順位とすることになった。

7) 今年度各団体の取組予定について

(資料7) (席次配布資料)

各団体の取組予定等について、次のとおり報告があった。

(滋賀県歯科医師会)

- 1) がん医科歯科連携のさらなる推進のため、会員への情報提供について、口腔ケアに関するDVDによる講習会を9月に予定
- 2) 口腔がん検診の啓発のための公開講座および歯科相談について、市民公開講座を11月に予定

(滋賀県薬剤師会)

- 1) 滋賀県薬剤師会認定在宅ホスピス薬剤師のフォローアップの実施
- 2) 医療用品共有システムおよび在宅医療推進のための薬局機能情報サイトの継続運用
- 3) 滋賀医大や成人病センター等で行われるがん関連研修会への参画
- 4) 抗がん剤および無菌調製研修会の開催
- 5) 地域薬剤師と基幹病院との共同での症例検討会の開催

(滋賀県看護協会)

- 1) 「看護フェア 2016」平成28年5月8日(日)を開催し、がん相談支援員による「がん関連相談」コーナーを開設した。
- 2) 看護協会は、平成27年度は地域における在宅見取りを支援してきた。がん領域の専門看護師および認定看護師が各圏域に誕生しており、平成28年度は、その人材を活用し、また地域包括ケア推進をする上での人材育成、地区活動支援を進めた

い。現在、各地区（圏域）において出前講座、研修会等の開催について企画検討中である。

（滋賀県臨床検査技師会）

席次配布資料に基づき説明

1) 滋賀県内で実施される健康フェスティバルに参加し、がんに関連する啓発活動を行う。

（対象：県民）

- ・長浜健康フェスティバル2016（長浜市）への参加
- ・東近江市健康フェア2016（東近江市）への参加
- ・湖南市東海道石部宿まつり「健康まつり」（湖南市）への参加
- ・2016おおつ健康フェスティバル（大津市）への参加

2) 「検査と健康展」を実施（主催）する（対象：県民）

3) 平成28年度子宮頸がん検診従事者講習会（対象：医療従事者）に共催

4) がん関連の研修会を実施（対象：医療従事者）

（滋賀県歯科衛生士会）

がんに関連する研修会は毎年開催しているが、今年度は薬剤師会に講師を依頼し、歯科衛生士の人材育成に取り組む予定。

- ・11月13日（日） 大津赤十字病院にて生涯研修会を開催「がん治療に関する薬の知識」（仮）の講演を計画中

（滋賀県栄養士会）

がんに関連した研修を計画しているが、詳細は未定である。

8) 「がんに関わる医療人の育成」に係る研修の企画について（資料8）（席次配布資料）

部会長から、再度、新たに本部会の役割となった「医療人の育成に関する研修の企画」についての経緯及び趣旨説明があり、各団体が実施している医療関係者を対象とする研修会について、もう一步進めて看護WGが実施しているような、まとまった取り組みの研修会を人材育成という観点から今年度検討していきたいとの発言があった。

その後、4月に各団体あて照会した「医療人の育成に関する研修の企画」により、回答いただいた団体より報告があった。

（滋賀県歯科衛生士会）

- ・働いている環境にもよるが、診療所に勤めている者は個々のレベルアップが必要

（滋賀県薬剤師会）

- ・在宅の薬剤師は、各々が努力して勉強しているのが現状
- ・滋賀県薬剤師会としては、在宅ホスピス薬剤師フォローアップ研修会を企画

（滋賀県臨床検査技師会）

- ・単発的なものの企画であるが、病理細胞部門として5つの研修、臨床血液検査部門として2つの研修を企画

各団体の説明が終わった後、部会長から、本院において滋賀県病院薬剤師会が人材育成のための研修を開催し活動している旨の説明があり、本部会でも人材育成という観点から議論等するため、滋賀県病院薬剤師会に参加していただければどうかとの提案があ

った。滋賀県薬剤師会の部会員からは、滋賀県病院薬剤師会に参加していただくことはありがたいとの発言があり、また、他の部会員からも特に意見がなかったので、滋賀県病院薬剤師会の会長（滋賀医大病院薬剤部長）への参加に係る交渉を部会長に一任されることになった。

9) その他

がん患者団体連絡協議会から、

・今年度からの取り組み「がんに関わる医療人の育成」について、団体様から詳しいお話と問題点に取り組んでいこうという気持ちをお聞きし、大変うれしく思う。

・治らないがん患者が在宅に向かうとの流れになっているとも聞いているので、連携が大切だと思っている。がん患者家族にも、こういった取り組みが始まっているということをお伝えしたい。

との発言があった。

部会長から、次回の研修推進部会の予定（10月頃）と、その日程調整の依頼について案内があった。

【配布資料】

研修推進部会部会員名簿

滋賀県がん診療連携協議会について

前回議事概要（平成27年度 第3回研修調整部会 3月1日開催）

（資料1） 滋賀県がん診療連携協議会アクションプランシート（研修推進部会）

（資料2） 平成28年度滋賀県がん診療連携協議会PDCAサイクルチェックリスト

（資料3-1）平成28年度がん関係フォーラム、講演会等開催予定数（開催場所医療圏別、対象者別、内容別）

（資料3-2）平成28年度がん関係フォーラム、講演会等開催予定情報（全体版）

（資料3-3）資料3-1で内容別区分が「その他」となっているものの内訳

（資料4） 「がん情報しが」

（資料5） 平成28年度 研修推進部会 看護ワーキング研修予定

（資料6） 平成28年度国立がん研究センター都道府県指導者研修（県の推薦が必要な研修）受講予定一覧

（資料7） 平成28年度各団体取組予定

（資料8） 「がんに関わる医療人の育成」に係る研修の企画について